SG5-119001~ 199999, SG9-008001~ 099999

ドアポケットに入れてお使いください

2007年1月以降

クイックユーザーガイド

このクイックユーザーガイドは、運転者ならびに同乗者の方に
FORESTERを楽しく安全にお使いいただくためのガイドです。
初めてFORESTERに触れられるときにぜひご一読ください。

ハンドル周辺

センターコンソール周辺

シート・各種調整

メータ表示・警告灯

メンテナンス

Q&A

FORESTER

クイック ユーザーガイドは取扱説明書の抜粋版です。必ず取扱説明書をご一読ください。

ハンドル周辺

フロントワイパーの作動

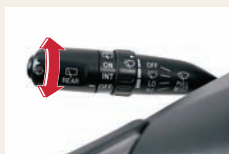
エンジンスイッチが「Acc」または「ON」のときに使えます。
OFF：停止
（間欠マーク）：間欠作動
LO：低速連続作動
HI：高速連続作動

●ミスト
レバーを手前に引いている間、ワイパーが作動します。

●間欠作動の時間調整
リングを上に回すと作動間隔が短くなり、下に回すと長くなります。

●ウォッシャー液の噴射
ボタンを押している間、ウォッシャー液が噴射し、ワイパーが作動します。

リヤワイパーの作動

エンジンスイッチが「Acc」または「ON」のときに使えます。
（ウォッシャーマーク）：ワイパー作動中にウォッシャー液を噴射
ON：連続で作動
INT：間欠作動
OFF：停止
（ウォッシャーマーク）：ウォッシャー液が噴射し、ワイパーが作動。手を放すとOFFに戻る。

パーキングランプスイッチ

夜間、路上に駐車するときなど、他の車に知らせるときに使用します。
エンジンスイッチの位置に関係なく使えます。

ドアの施錠・解錠

●電磁式リモコンドアロック
LOCK（🔒）：ボタンを押すとすべてのドアが施錠（非常点滅灯が1回点滅）
OPEN（🔓）：ボタンを押すとすべてのドアが解錠（非常点滅灯が2回点滅）

STI以外　STI

●イモビライザー機能（車両盗難防止機能）
車両の盗難防止のため、電子的にあらかじめ登録されたキー以外ではエンジンの始動ができません。
- キーの登録、システムの点検などの際には、セキュリティIDが必要となります。
- セキュリティIDプレートは、車両以外の場所に大切に保管してください。
- キーナンバープレートはキーを作るときに必要ですので大切に保管してください。

キーナンバープレート　セキュリティIDプレート

★一部車種のみに装着されている機能もあります。グレード等により異なる装備については マークがついています。 ★詳しくは取扱説明書をご覧ください。

ライティングスイッチ

エンジンスイッチが「ON」のときに使えます。
OFF：消灯
：車幅灯、尾灯、番号灯、メーター照明が点灯
：上記 に加えてヘッドランプが点灯

●ヘッドランプの上下を切り替える
レバーを前に押すと上向き、元に戻すと下向き。

●パッシング
レバーを手前に引いている間、ヘッドランプ上向きが点灯します。

方向指示するとき

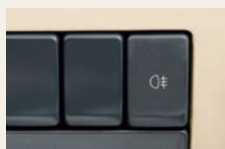
エンジンスイッチが「ON」のときに使えます。

●右折または左折するとき
左折：レバーを押し上げる
右折：レバーを押し下げる

●車線変更するとき
レバーを変更しようとする 方向に軽く押さえていると方向指示器とメーター内の表示灯が点滅します。手を放すと元の位置に戻ります。

フォグランプスイッチ

●フロントフォグランプ
エンジンスイッチが「ON」で、ライティングスイッチが またはのときに使えます。
OFF：消灯
：フロントフォグランプが点灯

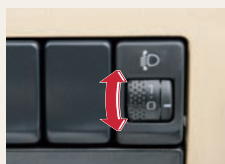
●リヤフォグランプ
エンジンスイッチが「ON」で、フロントフォグランプまたはヘッドランプが点灯しているとき、スイッチを押すと点灯します。

エンジンスイッチ

LOCK 0：キーの抜き差しができる位置。キーを抜くとハンドルがロック。
1：電源が切れる。
Acc 2：エンジン停止時、アクセサリーが使用できる。（オーディオ、ドアミラー操作など）
ON 3：エンジン回転中。すべての電源がON。
START 4：エンジンを始動。

キーを差し込んだ状態

〈マニュアル車の場合〉
LOCK位置にするときは、1の位置でキーを押し込みながら回す。

光軸調整ダイヤル

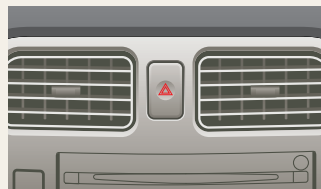
乗員や重量物積載等でヘッドランプの照らす高さが上向きのときに下げることができます。（通常はダイヤル0の位置で使用）
HID装着車には自動光軸調整機構がついていますので、ダイヤルはありません。

ハンドル周辺

セレクトレバー（AT車の場合）

P：パーキング
（駐車およびエンジン始動位置）
R：リバース
（後退位置）
N：ニュートラル
（中立位置）
D：ドライブ
（通常走行位置）
3：登・降坂路走行位置
2：登・降坂路走行位置
1：登・降坂路走行位置

〈スポーツシフト〉
セレクトレバーがドライブのときレバーをマニュアルゲートに移動させる。
●レバーで操作
レバーを十方向でシフトアップ、ー方向でシフトダウン。
（ステアリングスイッチでも操作できます）

ハザード

緊急時など他の車に知らせるときなどに使用します。
ハザードスイッチを押すごとに「ON/OFF」が切り替わります。

シフトロックの強制解除（AT車の場合）

バッテリー上がりなどPから操作できないときに使用します。
ブレーキペダルを踏み、シフトロック解除ボタンを押しながらPから操作します。

チェンジレバー（マニュアル車の場合）

変速するときは、クラッチペダルをいっぱいに踏み込んで確実に操作します。

Rに入れるときはプルリングを引き上げたままレバーを操作します。

★一部車種のみに装着されている機能もあります。グレード等により異なる装備については マークがついています。　★詳しくは取扱説明書をご覧ください。

ハンドルシフト(スポーツシフト付車)

セレクトレバーをマニュアルゲートに移動して、1段上のギヤに変速するときはステアリングスイッチの十ボタンを押します。
1段下のギヤに変速するときはステアリングスイッチの一ボタンを押します。

ミラーの調整

●ルームミラー
ミラー本体を動かして後方が充分確認できるように調整します。夜間、後続車のヘッドランプが眩しいときは、レバーを引きます。

●ドアミラー
エンジンスイッチが「Acc」または「ON」のときに使用できます。調整スイッチの「L」または「R」側に押し、後方視界が充分確認できるように上下左右に動かして調整します。

●電動格納
スイッチ を押すと左右のミラーが同時に格納され、もう一度押すと元に戻ります。

パワーウインドゥの操作

●運転席ウインドゥスイッチ
開けるときは押し、閉めるときは引き上げます。
強く操作すると自動作動します。

●助手席、後席ウインドゥスイッチ
開けるときは押し、閉めるときは引き上げます。
運転席ドアのパワーウインドゥロックスイッチ がONになっていると作動しません。

パワーモードスイッチ(AT車の場合)

運転状況に応じて走行モードを選択します。

ECO　:Info-ECOモードになり、メーター内の表示灯が消灯しないように走行することで燃費の良い走りかたができます。
HOLD:スノーホールドモードになり、メーター内に表示灯が点灯します。

燃料の補給

使用燃料	ターボ車	無鉛プレミアムガソリン
	上記以外	無鉛レギュラーガソリン

①運転席右下にあるフューエルリッドオープナーレバーを引き、フューエルリッドを開ける
②フューエルキャップを左に回して開ける
③燃料補給後は、フューエルキャップを「カチッ、カチッ」と2回以上音がするまで、右に回して閉める
④フューエルリッドをロックするまで手で押しつけて閉める

●給油口のお知らせ表示
メーター内に給油口の位置を示すマークがあります。

車体の右側を示します

センターコンソール周辺

発炎筒

事故や故障などでやむを得ず踏切や道路上などの危険な場所に停車する場合、自分の車の存在を知らせるために使用します。
詳しくは取扱説明書 6章をご覧ください。

カップホルダーを使うとき

●前席用
〈コンソール部〉
2つのカップホルダーを備えます。

●後席用
フタを開いて使用します。

マルチセンターコンソール

●アームレスト機能
前方にスライドすることができます。
使用しないときは後へ跳ね上げて固定します。

●カップホルダー&テーブル機能
アームレストを180度後席側に回転させます。
テーブルを後方にスライドさせるともう1つカップホルダーが現れます。

●電源ソケット付コンソールボックス
エンジンスイッチが「Acc」または「ON」のときに使用できます。自動車電源用電気製品に使用する12V電源を取り出せます。

時計の合わせかた

エンジンスイッチが「Acc」または「ON」のときに使用できます。
●調整
時 :Hボタンを押す
分 :Mボタンを押す
時報合わせ:
時報と同時にRESETボタンを押す

マルチボックス(保冷機能&イルミネーション付)

エアコンの風を使った保冷機能が備わっています。
吹き出し口切り替えダイヤルが または のとき保冷機能を使用することができます。
保冷機能を解除するときはポケット左下の縁にあるシャッターノブを押します。
保冷機能を使用するときはシャッターノブを引きます。

★一部車種のみに装着されている機能もあります。グレード等により異なる装備については マークがついています。 ★詳しくは取扱説明書をご覧ください。

オーバーヘッドコンソール

フタの後部を押して開けます。

オーディオシステム／ナビゲーションシステム

詳しくは取扱説明書 4章ナビゲーション取扱説明書をご覧ください。

エアコンを操作するとき

ダイヤル、スイッチを操作して、すべてのAUTOモードに設定すると、フルオートエアコンになります。
詳しくは取扱説明書 4章をご覧ください。

●吹き出し口切替

:上半身
:上半身と足元
:足元
:足元と窓ガラスの曇り
:窓ガラスの曇り
AUTO:温度を調節するとモードを自動制御します。

●風量調整

エアコン、ヒーターの風量を切り替えます。
AUTO:温度を調節すると風量を自動制御します。

●温度調整

送風温度を調整します。温度を上げるときは右へ、温度を下げるときは左へ回します。

●内外気切替

スイッチを押すごとに外気/内気が切り替わります。
内外気切替スイッチを長押し（1秒以上）するとAUTOモードとなり、外気導入と内気循環を自動制御します。

●エアコンスイッチ

風量ダイヤルが「OFF」以外のとき、スイッチを押すとエアコン（冷房、除湿）が作動します。エアコンスイッチを長押し（1秒以上）するとAUTOモードとなり、エアコンのON/OFFを自動制御します。

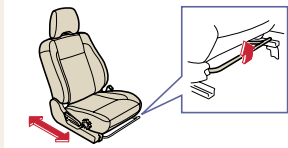
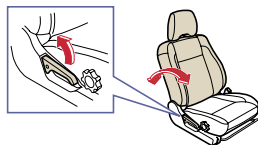
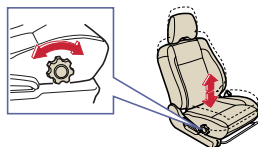
リヤウインドゥの曇りをとるとき

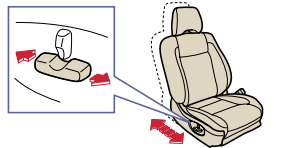
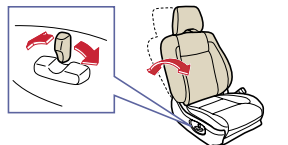
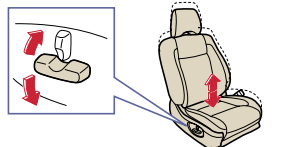
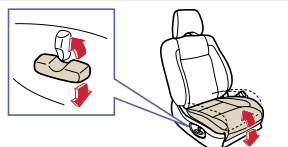
リヤウインドゥデフォッガースイッチを押すごとに「ON/OFF」が切り替わります。
押した後15分後に自動的に「OFF」になります。

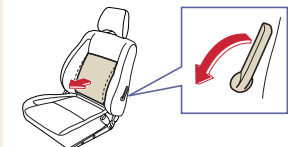
シート・各部の調整

運転席・助手席の調整

マニュアルシート

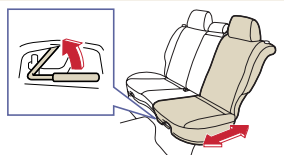
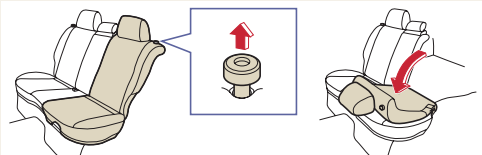
●前後位置を調整するとき
前席下部のレバーを完全に引き上げた状態で前後に動かして調整します。

●リクライニング調整するとき
シートのドア側レバーを完全に引き上げた状態で背当て角度を調整します。

●高さを調整するとき（運転席のみ）
シートのドア側ダイヤルを、前側に回すと上がり、後側に回すと下がります。

パワーシート

スイッチを前後に動かして位置を調整します。

リクライニングスイッチを前後に倒して角度を調整します。

スイッチの後側を上下に動かして高さを調整します。

スイッチの前側を上下に動かして座面前側の高さを調整します。

ランバーサポート

●腰部支えの調整
シートの車内側のレバーを手前に回すと背当ての一部がもり上がります。

シートヒーター

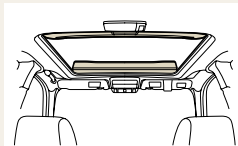
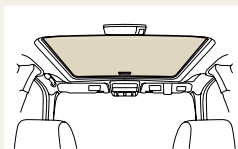
●シートヒーターの使いかた
エンジンスイッチが「Acc」または「ON」のときに使用できます。
スイッチを押すと、スイッチ内インジケータが点灯し、シートが暖まります。

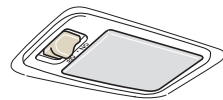
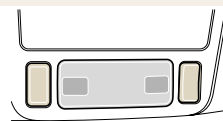
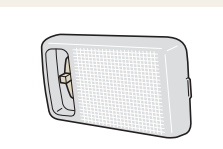
後席シートの調整

●リクライニング調整するとき
レバーを完全に引き上げた状態で座面を前方に動かし、背当ての角度を調整します。4段階に角度調整ができます。

●荷室を広く使用したいとき
背当て上方のロックノブを引き上げながら背当てを前に倒します。
背当ては左右、分割して倒すことができます。

★一部車種のみに装着されている機能もあります。グレード等により異なる装備については マークがついています。 ★詳しくは取扱説明書をご覧ください。

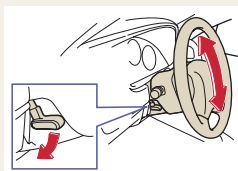
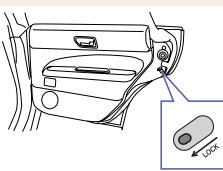
電動ガラスサンルーフの開閉

エンジンスイッチが「ON」のときに使用できます。

●スライド開閉
ガラスルーフが全閉のとき、スライドスイッチをOPEN側に押します。閉じるときはCLOSE側に押します。一旦停止した後、安全を確認して再度CLOSE側に押すことで全閉位置になります。

●サンシェード
ガラスルーフと連動して開きます。ガラスルーフが全閉のときは、手で開閉できます。

室内灯の操作

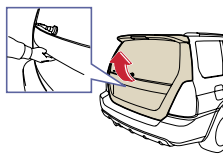
●ルームランプ
スイッチの位置により切り替えができます。
ON ：常に点灯
中間：ドアを開けると点灯し、閉めると一定時間点灯後消灯
OFF：常に消灯

●スポットマップランプ
スイッチを押すと点灯、もう一度押すと消灯

●カーゴルームランプ
ON ：常に点灯
OFF：常に消灯
DOOR：ドアを開けると点灯し、閉めると消灯

チルトステアリングの操作

チルトレバーを押し下げ、ハンドルの位置を運転姿勢に合わせます。
位置が決まったら、チルトレバーを引き上げます。

チャイルドプルーフ

レバーを矢印側にすると、車内のインナーハンドルではドアを開けられなくなります。
解除するときは反対側にします。

フロントワイパーデアイサー

エンジンスイッチが「ON」のときに使用できます。
フロントワイパーがガラスに凍結しているとき、ガラスを暖めてワイパーが作動できるようにします。連動してヒーテッドドアミラーも作動します。
約15分後、自動的に「OFF」になります。

リヤゲートの開閉

●開けるとき
アウターハンドルを引いてリヤゲートを少し開けます。
手で支えながらゆっくり最上部（全開位置）まで持ち上げます。

●閉めるとき
リヤゲートをゆっくり下げて、上から手で押さえつけるように閉めます。
半ドアでないことを確認します。

SG5-119001~　199999, SG9-008001~　099999

メーター表示・警告灯（オートマチック車、5速マニュアル車）

ABS警告灯

正常：エンジンスイッチを「ON」にしたとき、約2秒間点灯し、その後消灯。
異常：エンジンスイッチを「ON」にしても点灯しない場合や、約2秒後も点灯したままのとき。

AWD警告灯

正常：エンジンスイッチを「ON」にしたとき点灯し、エンジン始動後消灯。
異常：エンジンスイッチを「ON」にしても点灯しない場合や、約2秒後も点灯したままのとき。

SRSエアバッグ警告灯

正常：エンジンスイッチを「ON」にしたとき、約6秒間点灯し、その後消灯。
異常：エンジン回転中に点灯したとき、またはエンジンスイッチを「ON」にしても点灯しないとき。

Info-ECO（インフォ・エコ）モード表示灯（AT車）

点灯中は燃費の良い走行状態を示します。（急なアクセル操作や高開度まで踏み込んだときに消灯）

シートベルト警告灯

正常：エンジンスイッチを「ON」にしたとき、運転者がシートベルトをしていないと点灯し、シートベルトを装着すると消灯。
異常：エンジンスイッチを「ON」にしたとき、運転者がシートベルトをしても点灯したままのとき。

燃料残量警告灯

エンジンスイッチが「ON」のとき、燃料残量が下記の残量以下になると点灯します。
ターボ車：約9リットル以下
ターボ車以外：約7リットル以下

フロントフォグランプ表示灯

フロントフォグランプが点灯しているとき、点灯。

スノーホールドモード表示灯（AT車）

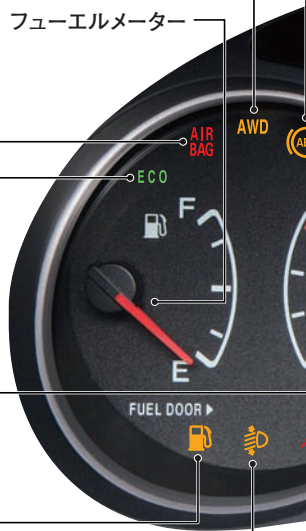
スノーホールドモードを選択したときに点灯。

ブレーキ警告灯

正常：エンジン回転中駐車ブレーキをかけたとき、点灯し、駐車ブレーキを解除すると消灯。
異常：駐車ブレーキを解除しても点灯しているとき。

スピードメーター

フューエルメーター

水温計

オートヘッドランプレベラー警告灯

正常：エンジンスイッチを「ON」にしたとき、約3秒間点灯し、その後消灯。
異常：エンジン回転中に点灯したとき。

VDC警告灯／VDC OFF表示灯

正常：エンジンスイッチを「ON」にしたとき、点灯し、エンジン始動約4秒後消灯。
異常：エンジン回転中に点灯したとき、またはエンジンスイッチを「ON」にしても点灯しないとき。

セレクトポジション表示灯（AT車）

セレクトレバーの位置を表示。

シフトポジション表示灯（スポーツシフト付車）

スポーツシフトでマニュアルモード選択時、現在のシフトポジションを表示。

SG5-119001~ 199999, SG9-008001~ 099999

メーター表示・警告灯（6速マニュアル車）

★車種により各灯の位置が写真と異なることがあります。 ★グレード等により異なる装備については ✿ マークがついています。 ★詳しくは取扱説明書をご覧ください。

異常時に点灯します。点灯した場合は、取扱説明書を確認の上、お近くのスバル販売店へご相談ください。

点灯した場合は、正しい使用方法に従って対応してください。
エンジン始動直後は自己診断中のため数秒間点灯するものがあります。

走行時に各装置の状態を示します。

ビーム・パッシング表示灯

点灯：上向きのヘッドランプが点灯しているとき。
消灯：上向きのヘッドランプが消灯しているとき。

リヤフォグランプ表示灯

リヤフォグランプが点灯しているとき、点灯。

オイルプレッシャー警告灯

正常：エンジンスイッチを「ON」にしたとき、点灯し、エンジン始動後消灯。
異常：エンジン回転中に点灯したとき。

チャージ警告灯

正常：エンジンスイッチを「ON」にしたとき、点灯し、エンジン始動後消灯。
異常：エンジン回転中に点灯したとき。

半ドア警告灯

エンジンスイッチの位置に関係なくドアが完全に閉じていないとき、点灯。

イモビライザー表示灯 ✿

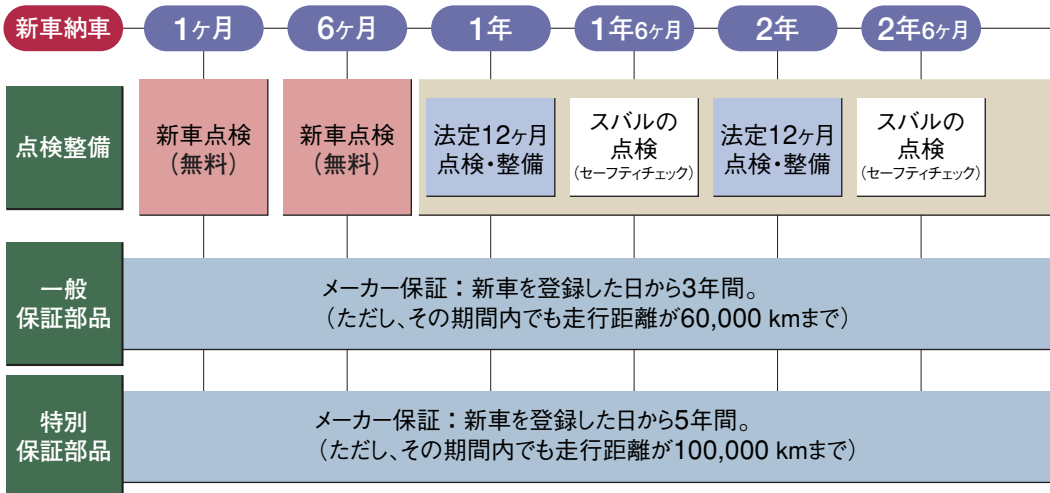
エンジンスイッチからキーを抜くと点滅。

エンジン警告灯

正常：エンジンスイッチを「ON」にしたとき、点灯し、エンジン始動後消灯。
異常：エンジン回転中に点灯したとき。

メンテナンスインターバル・保証期間

車は点検整備によって、大きなトラブルを防止できます。
安全で快適にお乗りいただくためには、定期的な点検整備がとても大切です。

■メンテナンスインターバル

■保証制度

メンテナンスノートの中の保証書に記載してあります。
保証の範囲や条件に従って、保証修理をいたします。

■定期交換部品

定期交換部品	交換時期
エンジンオイル	10,000 km毎または1年毎
オイルフィルター	10,000 km毎
点火プラグ	100,000 km毎
ブレーキ液	初回 3年目、以降 2年毎
冷却水	40,000 km毎または 初回 3年目、以降 2年毎
エアクリーナーエレメント	50,000 km毎
トランスミッションオイル	40,000 km毎
デファレンシャルオイル	40,000 km毎
タイミングベルト	100,000 km毎
燃料フィルター	60,000 km毎

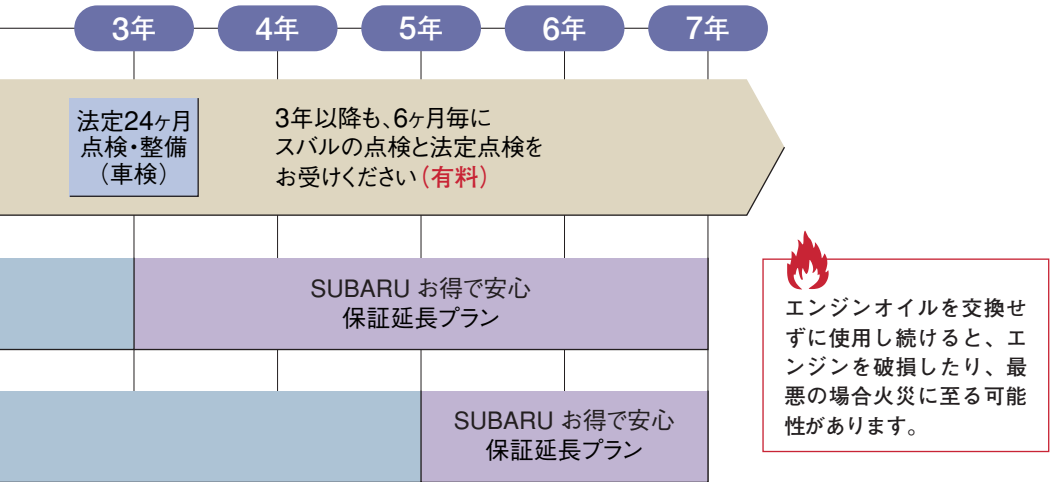
★上記交換時期は、標準的な使われ方（舗装道路を1年に10,000km程度走る車）を前提として定めています。
★車への負担が大きい場合は、早めの交換が必要です。

■車への負担が大きい場合（シビアコンディション）

	条　件	条件の目安
A	悪路（凸凹道、砂利道、雪道、未舗装路など）	走行距離の30％以上が次の条件に該当する場合 ●運転していて体に衝撃（突き上げ感）を感じる荒れた路面 ●石をはね上げたり、わだち等により下回りを当てたりする機会の多い路面 ●ホコリの多い路面
B	走行距離大	1年で、20,000km以上走行する場合
C	山道、登降坂路	走行距離の30％以上が次の条件に該当する場合 ●登り下りの走行が多く、ブレーキの使用回数が多い場合
D	短距離走行の繰返し	1回の走行は、8km以下が多い場合

★上記のどれかの条件に該当する場合、シビアコンディションと判定されます。通常の点検・交換時期より早め（通常の時期の1/2）に点検・交換してください。
★詳しくはスバル販売店にご相談ください。

★一部車種のみに装着されている機能もあります。　★詳しくは取扱説明書をご覧ください。

エンジンオイルを交換せずに使用し続けると、エンジンを破損したり、最悪の場合火災に至る可能性があります。

※有料延長保証期間および保証内容につきましては、保証延長プランのパンフレットをご覧ください。

■純正部品

●スバル純正オイル

日常点検整備および定期点検整備を規則正しく行っても、質の悪いオイルを使用しますと不具合が生ずるおそれがあります。

また、純正オイル以外のオイルを使用したため生じた不具合には、保証が適用されませんので、ご注意ください。

車を調子よく使用していただくために、スバルに最も適したスバル純正オイルを必ずご使用ください。

ご購入は、スバル販売店、スバルサービス工場でご相談の上、お求めください。

●スバル純正部品

いつも車に新車と同等の性能を発揮させ、車の寿命を長く保つためには、日常点検整備や定期点検整備を行うとともに、純正部品を使用することが必要です。

また、純正部品以外の部品を使用したため生じた不具合には、保証が適用されませんので、ご注意ください。

スバル純正部品は、全国各地のスバル販売店に取り揃えてありますので、ぜひご利用ください。

また、下図のようなマーク入りで包装されておりますので、ご確認ください。

日常点検

★点検箇所は搭載エンジンによって異なります。　★詳しくはメンテナンスノート、取扱説明書をご覧ください。

日常点検とは、日頃ドライバー自身の責任で行うように法律で義務づけられた点検です。
点検方法についてはメンテナンスノート第4章をお読みください。
非常に大切な項目ばかりですので、日常点検を実施するように心掛けてください。

■エンジンルーム内　※下記の項目の量を点検してください。

パワーステアリングフルードリザーバータンク
ブレーキフルードリザーバータンク
エンジンオイルレベルゲージ
バッテリー
ボンネットのロック
（取扱説明書 2章／各部の開閉をご覧ください）
ウインドウウォッシャータンク
冷却水リザーバータンク

■車のまわり

●タイヤの空気圧、き裂、損傷、溝の深さ、異常摩耗

重要
四輪とも必ず指定サイズ、同一のサイズ、メーカー、銘柄、トレッドパターンのタイヤを装着してください。

四輪とも同じタイヤを使用しないと、駆動システムを破損したり、最悪の場合火災に至る可能性があります。
詳しくは取扱説明書 1, 3, 7章をご覧ください。

●灯火装置・方向指示器の汚れ、損傷・作動

■運転席に座って

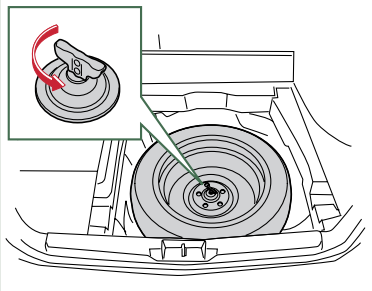
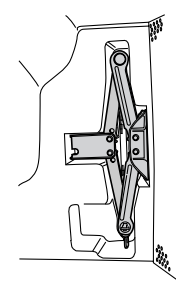
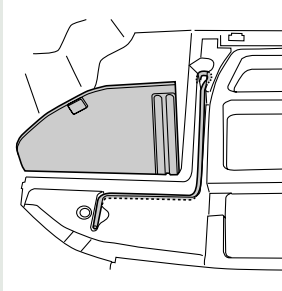
●駐車ブレーキ機構の引きしろ
●エンジンのかかり具合、異音
●ブレーキペダルの踏みしろ
●ウインドウウォッシャーの噴射状態
●ワイパーの払拭状態

■走行して

●ブレーキのきき具合
●エンジンの低速および加速状態
●運行において異常が認められた箇所

■応急用スペアタイヤを使うとき

応急用スペアタイヤはタイヤがパンクしたときに一時的に使用するタイヤです。パンクしたタイヤはただちに修理し、できるだけ早く標準タイヤに交換してください。

〈スペアタイヤ〉

〈ジャッキ〉

〈ジャッキハンドル〉

ただし、4速オートマチック車は、応急用スペアタイヤ装着の際、全輪駆動を強制解除してください。4輪駆動を解除しないで走行するとトランスミッションの内部部品が破損する恐れがあります。

■けん引のとき

詳しくは取扱説明書6章をご覧ください。

■事故が起きたとき　あわてず次の処置をしてください。

①続発事故の防止につとめてください

他の交通の妨げにならないような安全な場所に車を移動させ、エンジンを止めます。

②負傷者の救護につとめてください

負傷者がいる場合は、医師、救急車が到着するまでの間、可能な応急手当を行います。

③警察へ届け出をしてください

事故が発生した場所、状況、負傷者の有無や負傷の程度などを連絡します。

④相手方の確認とメモをおとりください

相手方の氏名、住所、電話番号などを確認してメモします。同時に事故状況もメモしておいてください。

⑤スバル販売会社と保険会社へ連絡してください

ご購入されたスバル販売会社と加入の保険会社へ連絡します。

Q リモコンキーでドアが開かない

A 車の周囲約1m以内で作動します。
約1m以内でも操作できない場合はリモコンキーの電池の消耗あるいは故障が考えられます。スバル販売店にご相談ください。

Q リモコンキーでドアを解錠しても自動で施錠してしまう

A リモコンキーで解錠してから、ドア・リヤゲートを開けないまま約30秒経つと自動で施錠します。

Q ハンドルがロックされている

A ハンドルを軽く左右に回しながらキーを「Acc」「ON」の位置へ回してください。
ハンドルロックが解除されます。

Q キースイッチが回らない

A
- ハンドルロックされているとキースイッチが回しづらいことがあります。ハンドルロックを解除するために、ハンドルを軽く左右に回しながらキーを操作してください。
- セレクトレバーが[P]の位置以外にあると、キーは「LOCK」位置に回せません。セレクトレバーを[P]の位置にしてから操作してください。

Q セレクトレバーが[P]の位置から動かせない

A エンジンが回転しているとき、ブレーキを踏みながらでないと操作できません。
それでも操作できない場合はシフトロック解除ボタンを押しながら操作してください。
シフトロック解除ボタンについては取扱説明書を併せてご覧ください。

Q 助手席のパワーウインドゥが作動しない

A 運転席ドアのパワーウインドゥロックスイッチ が「ON」になっていると作動しません。
「OFF」にすると作動します。

Q ドアを開けるとブザーが鳴る

A エンジンスイッチが「ON」の位置になっていない場合、キーを差したままドアを開けると、鳴ります。
キーの抜き忘れにご注意ください。

Q 走行中にブザーが鳴る

A セレクトレバーを[R]の位置にすると車が後退するため、注意を促すブザーが鳴ります。

Q キーを車内に閉じこめてしまった

A スバル販売店またはJAF等のロードサービスへご連絡ください。

Q 警告灯が点灯した

A このクイックユーザーガイド、取扱説明書をご覧になり、必要な場合はスバル販売店へ連絡してご相談ください。

■お客様へ／正確・迅速に対応させていただくために

お客様のお車の情報をメモしておくことをおすすめします。
お電話での問い合わせなど、ご連絡にたいへん便利です。

● 型　　式 ______________________

● 車体番号 ______________________

● 登録番号 ______________________

● 登録年月 ______________________

● お買上げ店名 ______________________

取扱説明書にはこのガイドに書いていない詳しい説明や注意書き、便利なアドバイスなどが書いてあります。
必ず取扱説明書をご一読ください。
また、ご意見、ご感想、お問い合わせは、お近くのスバル販売店または弊社「SUBARUお客様センター」へお願いします。

■その他

●お車の使用方法を間違えると、思わぬ事故や重大な損傷につながるおそれがあります。
ご使用になる前に必ず取扱説明書をお読みください。
とくに第**1**章の「必読! 安全で快適な運転のポイント」は重要です。
しっかりとお読みください。

取扱説明書の目次ご紹介

●メンテナンスノートはお客様のお車のカルテです。保証書も兼ねております。
いつもお車に保管してください。

●車検証ならびに自賠責保険証は、お車を運転されるときには常備することが法律で義務づけられています。
お忘れにならないようにご注意ください。

●環境にやさしい運転が燃料消費の向上とCO_2排出の削減につながります。

- ・タイヤの空気圧は常に適正にしましょう!
- ・走行前に不要な荷物は降ろしましょう!
- ・ムダなアイドリングはやめて、エンジンを止めましょう!
- ・必要のない空ぶかしはやめましょう!
- ・エアコンの使用は、少し控えましょう!
- ・急発進や急加速はやめましょう!
- ・法定速度を守り、経済速度で走行しましょう!

SG5-119001~ 199999, SG9-008001~ 099999

●お問い合わせ、ご相談はお近くのスバル販売店、
　または下記の窓口へお願いいたします。
SUBARUお客様センター
SUBARUコール　0120-052215
　受付時間：9:00～17:00（平日）
　　　　　　9:00～12:00、13:00～17:00（土日祝）
　SUBARUお客様センターでは下記の内容を承って
　おります。
　（1）ご意見／ご感想／ご案内（カタログ、販売店、
　　　転居お手続　他）
　（2）お問合わせ／ご相談
　※平日の12:00～13:00及び土日祝は（1）のイン
　　フォメーションサービスのみとなります。
富士重工業株式会社
スバルカスタマーセンターお客様相談部
〒160-8316 新宿区西新宿1-7-2（スバルビル）
●スバル最新情報をインターネットで。
　www.subaru.co.jp

お問い合わせは

富士重工業株式会社
スバルカスタマーセンター　カスタマーセンター企画部
〒160-8316 東京都新宿区西新宿1-7-2 スバルビル

発行 2007年3月　Printed in Japan NK
Publication No. F8130JJ-B